

高砂青松

The Rotary Club of Takasago Seisho, Japan

Rotary Club



意識を喚起し 進んで行動を

“CREATE AWARENESS, TAKE ACTION”

2000～2001年度国際ロータリーのテーマ

例会記録 (2001. 3. 21(水)) 通算 1110 回

はない

2. 慎重にすべき

- ・ 市町村合併は必要かと思われるが国の行政とのかかわりのシステムが確立しないとダメなのではないか
- ・ メリットとデメリットをよく検討する必要があると思います
- ・ 市の規模を議論する場合、何を切り口にして適正規模なのかということ議論する必要があると考える。折角合併という大事業をやる訳であるから目に見えた成果を演出することが大切
- ・ 今までに作り上げてきたものを無駄にしないようにして欲しい
- ・ 効率化をはかる為だと言うが本当の意味での効率化が出来るのか？合理化では駄目だと思う
- ・ 広域行政がメリットのあるものだけに限り進めていくべし
- ・ 地域住民の意識を更に高める必要がある
- ・ 推進すべきかいかもって議論してからの方がよいのでは
- ・ 今日の講演は立場上メリットの面を強調された。それは理解できるとしてもデメリット面が今ひとつわからない。篠山町では合併した事を反省しているとも聞くとその点を今後調査して結論を出したい
- ・ 慎重に着実に進めるべき
- ・ 慎重に広く意見を聞くべき
- ・ 地方分権は必要だが、行政の効率化も必要だが、住民の本当の幸福とは何か、本当に何を求めているのか・・・効率化のみで得られるのか

3. しない方がよい

- ・ 一部行政は大いによいが全部は駄目、特色がなくなる

どちらとも言えない (その他のご意見欄に記載されていたもの)

- ・ これから勉強し直します
- ・ 1. 2. 3とも当てはまる面と当てはまらない面があるのではないかと。抽象的な言葉では答えにくい
- ・ 行政を簡素化すべき、地域性を十分考える
- ・ 中核都市としての行政の効率化、並びに簡素化は図らねばならないが、地域文化や特性を阻害するものであってはならない。地方自治に関する行政事務の洗い直し、行政のスリム化である。合併については明治において大変苦い経験したことを歴史に学んで欲しい
- ・ 官僚の進める内容については厚生省その他大きなパイにおいての経緯、自立化した組織という広範囲な流の考え方であって実質は内容には乏しい。価値観の大変革と言われるがイメージばかりを追ってはいけない

ソング

「我等の生業」「歓迎歌」

本日のゲスト

奨学生 張小苑さん



張小苑さんへ西田会員より版画のプレゼント

鹿間虹美会員へ表彰状
「奨学生のカウンセラー」



プログラム予定

3月21日(水)	3月28日(水)	4月4日(水)	4月11日(水)
卓話 辻田重恵 会員	卓話 職場例会 「めぐみ苑」	卓話 栗原康高 会員	観桜例会

会長 唐津 巳喜夫 幹事 内海 薫 クラブ会報委員長 都倉 達 殊

例会日時 毎週水曜日 12:30 例会場 高砂商工会議所会議室 (2F)

事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町1104 電話 (0794) 43-0500(代)

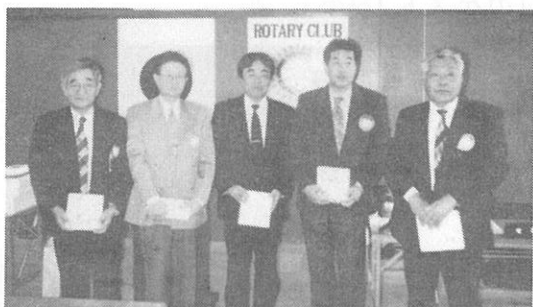
来訪ロータリアン報告(田中浩) 籠谷啓一様(高砂R.C.)
新井哲三様(高砂R.C.)

出席報告(澤田) 3月9日 会員数60名 欠席者1名 出席率98.15%<修正による>
3月21日 会員数60名 欠席者15名 出席率72.2%

誕生祝 井野隆弘 会員



結婚祝 唐津巳喜夫 会員
垣迫雅一 会員
渡辺弥生 会員
宅美英三郎 会員
岡本崇司 会員
大森明夫 会員
柿木國夫 会員
山本忠幸 会員
辻田重恵 会員
鹿間行雄 会員
志野木貞夫 会員



ニコニコ報告 唐津巳喜夫 ……中塚さんの退会、非常に残念です。近い将来の復帰を期待します。
張さんも今日が最後だそうです。今後の御活躍を期待します。
地区大会への御出席、御苦勞様でした。結婚記念祝ありがとうございます。
内海 薫 ……地区大会出席の皆さん、ご苦勞様でした。張さんいつまでもお元気で。
辻田重恵 ……今日は卓話をさせていただきます。また結婚祝を頂きましてありがとうございます。
井野隆弘 ……誕生日お祝ありがとうございました。

岡本崇司 ……結婚祝、ありがとうございました。

鹿間行雄・渡辺弥生

……結婚記念のお祝をいただきありがとうございます。

柿木國夫 ……結婚記念のお祝ありがとうございます。今日は所用のため欠席致します。

志方正昭 ……大森千里先生いろいろ御指導ありがとうございました。

大森明夫 ……先日は井野先生にはいろいろお世話になりありがとうございました。結婚祝ありがとうございます。尚、所用のため早退いたします。

藤本 顕 ……井野先生、有難うございます。

高井利夫・原田義之

……早退致します。

京谷慎平 ……勝手ながら早退させていただきます。

庄司 武 ……地区大会、出席(参加)の皆様ご苦勞さまでした。有意義な一日でした。樋口広太郎氏の講演を拝聴し、元気ができました。今日はまた辻田先生の卓話で一層元気がでそうです。期待しています。

幹事報告

第33回 通算1060回

1. 中嶋ガバナー、地区クラブ奉仕委員長から
クラブ奉仕セミナー開催の案内
日時：2001年4月7日(土)
場所：兵庫県農業会館
受付：13時から
開始：13時30分 終了：16時30分
出席者：クラブ奉仕、会報、雑誌広報、ロータリー情報の各委員長
2. 中嶋ガバナーから
規定審議会に提案される案件の資料が届いています。(ご覧になりたい方は幹事まで。処理は理事会に一任下さいますようお願いいたします。)
結果は5月の地区協議会で報告されます。
3. 東播第2分区鷺尾治郎分区代理から
I.M.のアンケートの集計が届いています。次週の週報に掲載します。またI.M.の決算報告書も届いておりますのでこれも次週の週報に掲載します。

4. 加古川平成ロータリークラブから
講演会開催の案内
演題「青少年は今」
と き：4月21日（土）PM1：30～
ところ：加古川市民会館小ホール
入場料：無料
5. 高砂市吹奏楽団から
第17回 定期演奏会の案内
と き：2001年3月25日（日）13：30開場
ところ：高砂市文化会館大ホール
入場料：無料
6. 社会福祉法人ひょうご障害福祉事業協会から
「子ども発達支援センター」開設（三田市建設中）支援のお願い
1口 5,000円
7. 相生ロータリークラブから 週報…回覧
8. ザ・ロータリアン誌 ……回覧
9. 例会変更
姫路R.C.
4/3（火） → 姫路中央R.C.との交流例会 12：30～14：00
於：姫路商工会議所2F
演題「まちが輝きを取り戻すとき」
講師 姫路工業大学教授 中沢孝夫氏
4/17（火） → お花見例会 16：00～19：00 於：姫路書写ゴルフ場
明石北R.C.
4/10（火） → 明石城見学と観桜会
5/1（火） → 定款第4条第1節により休会
6/26（火） → 6/21（木）に変更 最終例会のため
10. 中塚会員から退会届が提出され、理事会で協議の結果…受理

本日の卓話「平成13年度税制改正」 辻田重恵 会員
プログラム
一、税制改正
別紙明細参照
二、贈与について
1. 贈与と相続

- (1) 贈与…生存中に行う行為で双務契約
 - (2) 相続…死亡を原因として発生する片務契約
2. 贈与税について
- (1) 特色…相続税の補完税として制定、高税率
 - (2) 非課税限度…年間60万円⇒年間110万円に拡大
 - (3) 居住用不動産の贈与
 - (4) 婚姻期間20年以上の配偶者に対する居住用不動産の贈与
- 三、贈与をうまく利用して相続対策
- (1) 何を先に贈与するか
現預金、土地、建物、株、etc.
 - (2) どのように贈与を行うか
 - (3) 連年贈与について

2000～2001年度 東播第2分区 I. M. 決算報告書

加古川ロータリークラブ
I. M. 委員長 橋 正二
I. M. 会計 長澤 達雄

開催日：2001年2月24日（土）
開催場所：加古川プラザホテル

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
登録料 (5,000)		加古川プラザホテル (当日費用)	826,312
高砂RC	320,000	講師料 (旅費等含)	451,525
加古川中央RC	230,000	プログラム代	63,000
高砂青松RC	300,000	事務費 (郵送料、会議費等)	102,695
加古川平成RC	225,000	記録費 (写真代、テープ等)	15,796
加古川RC	390,000	お土産	20,000
		各クラブ返金	60,765
お祝い金	75,000	高砂RC (13,273)	
利息	93	加古川中央RC (9,540)	
		高砂青松RC (12,443)	
		加古川平成RC (9,333)	
		加古川RC (16,176)	
合計	1,540,093	合計	1,540,093

東播第二分区 I. M. 講演会 アンケート集計結果

平成13年2月24日
加古川プラザホテル

講演会 講師、テーマ

第1部 『21世紀の地域社会像について』 総務省行政整備室長 高島 茂樹 氏
第2部 『日本の将来とこれからの地方』 元経済企画庁長官 田中 秀征 氏

広域行政（合併）推進について講演会参加者にご意見をお聞きしました。

結果は以下のとおりです。

1. 早期に広域行政を推進すべき	49人	(意見記述39名)
2. 慎重にすべき	13名	(" 11名)
3. しない方がよい	1名	(" 1名)
わからない、両方意見記述	4名	(" 4名)
白紙	7名	
合計	74名	(" 51名)
	(内無記名 44名)	

市町村合併について入口の勉強会であり、積極的なアンケート回収を行なわなかったため低い回収率と成った。

主なご意見

1. 推進意見

- ・ スケールメリットがあると思う (同趣旨ご意見 3)
- ・ IT等の流れの中でインフラを再構築しなければならない今広域行政から生まれるメリットは大きい
- ・ 広域行政よりもっと大きな流れを推進、行動すべき
- ・ 経済発展のために必要 (同趣旨ご意見 3)
- ・ 経済が低下している時代に行政も財政を検討し新しい時代を作るべきだ
- ・ 経済活性化は実行すべき時期に来ているように思われる
- ・ 時代の流れの中で、景気が落ち込んでいる今経済活性化のあらゆる可能性を考えるべき
- ・ 日本の経済性、効率化を考えると広域行政を進めざるを得ないと思う、時代に応じ変革すべき
- ・ 時間がかかるから早く取組むべき

- ・ 平成17年3月までは特別措置があるので有効に利用すべき、時代の流れは止まりません、残される前に他地域より早く
- ・ 自然の流れ、成り行きである
- ・ 国民の税金を大切に使う為。同じような施設をダブルで中途半端なものを作っている、又人件費、人員削減が出来る。これから必要な高齢者の施設を作るべき。町の歴史、伝統や人々のコミュニケーションを大切にしながら早く推進すべき
- ・ 高齢化社会対策
- ・ 地方分権と少子高齢化社会の進展に対応する為、又行政改革の観点からも是非
- ・ 合併によって議員を減少させるべき
- ・ 行政コストの合理化 (同趣旨ご意見 4)
- ・ システムの合理化が可能となる
- ・ インフラ整備の効率化
- ・ 行政の効率化のため
- ・ 行政のスリム化
- ・ 効率的行政サービス向上、住民の利益になる
- ・ 財政の効率化、市民サービスの高度化
- ・ 住民サービスの多様化への対応
- ・ 行政サービス、方針などを画一化して行くほうが、一行政単位でやるより広く理解のあるものとなりましょう
- ・ 地域格差のある行政サービスがより縮小され公平性を増加させることが出来る
- ・ 地域住民のサービスを高めることが出来る
- ・ より高度な行政サービスが期待できる
- ・ 行政改革の推進
- ・ 地場産業、地域性を生かせる行政改革が必要
- ・ これからの子供の為
- ・ 講演の内容どおりと思う
- ・ 今日の講演を聴いてその要旨に賛成です
- ・ 戦後混乱の中一極集中する今の中央集権型は有効に機能してきたが、現在は弊害になっている①中央の多岐にわたる膨大な仕事を分担する②中央では地域のニーズがわからない③身近な町が行政を行なうことで、自分たちの意見が反映できる
- ・ コンセプトが重要 (コストパフォーマンス+大きくなる村社会+まちづくり)
- ・ 既存のシステムを残し、新たな分野を増やす
- ・ 行政部門に立派な人材を集めてスーパータウンを作るべし
- ・ 既に救急医療は2市2町で行なわれている、行政改革、経済効率、セクショナリズムをなくす為にも市町村合併は大変大切である。新しい地域の活性化にすべき
- ・ 経済、商業の広域化、文化、人事の広域交流
- ・ 現状は細分化され過ぎている、早急な行政基盤の強化と効率化が望まれる
- ・ 加古川市・高砂市・稲美町・播磨町を一市にすべき
- ・ 地方の時代、その為には地力をつけるべき、狭い縄張りを競い合っている時で